

平成22年4月「新規就農支援パッケージ」制度 開始から1年 若者たちが農業独立をめざしています

町では昨年4月から、「新規就農支援パッケージ」制度を開始しました。

この制度は、町が地域・農家・JAと新規就農者をつなぐパイプ役となって、農業技術を教える「指導者」、生活の拠点「住居」、生産の拠点「農地・機械」を1つのパッケージにして新規就農者へ提供し、3年で地域に貢献できる一流農業者へ育てていくものです。

●制度を活用している6人の若者と、パッケージ支援の内容

 支援で提供した住宅 わたなべ やす たか 渡邊 靖孝さん 平成23年ハウレンソウ生産で 独立予定 指導者 野菜専門農家(立沢) 住 宅 戸建賃貸 農 地 50 a	 支援で提供した農地 まち だ ゆう き 町田 裕樹さん 平成23年鉢花生産で半独立予定 指導者 なし(鉢花生産法人勤務) 住 宅 必要に応じて支援予定 農 地 20 a ハウス 平成23年中提供予定	 支援で提供したハウス ひ ぐち はる のり 樋口 晴則さん 平成24年有機野菜生産で独立予定 指導者 野菜専門農家(若宮) 住 宅 必要に応じて支援予定 農 地 120 a ハウス 60坪1棟
 支援で提供した指導者(左) にし だ じゅん いち 西田 淳一さん 平成24年セロリー生産で 独立予定 指導者 野菜専門農家(立沢) 住 宅 平成23年中提供予定 農 地 20 a	 支援で提供した指導者(右) せき あきら 関 晃さん 平成25年キク生産で独立予定 指導者 キク専門農家(立沢) 住 宅 賃貸アパート 農 地 平成24年中提供予定	 支援で提供した指導者(農業法人) うち だ よし たか 内田 善崇さん 平成25年野菜生産で独立予定 指導者 花苗生産法人(立沢) 住 宅 賃貸アパート 農 地 平成24年中提供予定

パッケージ支援の「農業機械等バンク制度」を開始します —新規就農者に、まだ使える「農業機械」「農業ハウス」をお譲りください—

国のアンケートによれば、新規就農者は「栽培技術」「住居」「農地・機械」の取得が困難なため、地域に定着できずに就農を断念するケースが多いと報告されています。

そこで、営農推進係では、初期投資をできる限り少なくして農業独立を成功させるために、譲渡してもよい「農業機械」「農業ハウス」を町民のみなさんに提供いただき、この情報を新規就農者に提供する「農業機械バンク制度」を開始します。

まだ使える農業機械・農業ハウスを譲ってもよいという方は、ご連絡ください。

担当者がご自宅に伺って現物確認の上、「農業機械等バンク」に登録し、活用させていただきます。

問 産業課 営農推進係 ☎62-9328